



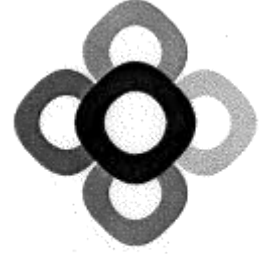



令和4年4月に、生野中学校区の小学校と中学校を学校再編して、「大阪市立義務教育学校 生野未来学園（仮称）」に生まれ変わります。

新しい学校の校章案について、生野中学校区学校適正配置検討会議において複数の案を作成しましたので、新しい学校に「良いな」と思う校章を、次の中から選んで番号に「○」をつけてください。（提出期限は、10月30日（金）です。）

期限までに提出いただいたアンケートの結果を、生野中学校区学校適正配置検討会議において、新しい校章を決定する際の参考にさせていただきますので、ご協力をお願いします。

No.	校章		No.	校章	
1		(デザインの理由) 文字の組み合わせによるデザインとなっている生野小学校の校章の形式を引き継ぎ、4小学校1中学校の再編を表現するため、4つの「小」と1つの「中」の組み合わせで周囲のデザインを作成した。	4		(デザインの理由) 生野小学校の校章をベース。カタカナの「イ」を九つまわりに配し、中央に未来学園の「M」。「M」の文字の左側に生野の「の」を表す。生野中学校下の子どもたちが、誇りに思える学校、校章となるようにとの思いを込めてデザインした。
2		(デザインの理由) 4つの小学校が1つの学校になることの表現として、校名案の募集の際にも多数の応募があったキーワードの「四つ葉」をモチーフとしたデザインとなっている。見つけると幸運や幸せをもたらす四つ葉のクローバーのモチーフに、新たな学校の前途が多幸であること、子どもたちが幸せを見つける場となってほしいという思いを込めている。	5		(デザインの理由) 生野区の花であるアジサイの花を校章に活用した。 未来に向かって花を咲かせていくというイメージ。
3	 IKUNOMIRAI	(デザインの理由) 5校が力を合わせて一つの大輪となる	6	 生野未来学園	(デザインの理由) 区花である紫陽花の花